

## 現在の中央展示は『心ゆさぶる さし絵の世界』です



岩波少年文庫が生まれたのは 1950 年のクリスマスでした。

たくさんのおもたが、たくさんのお話に出会ってきました。本の魅力は、お話のおもしろさだけではありません。作品の世界観をいっそう際立たせているのは「さし絵」の存在です。

そこでこのたび、絵にスポットをあてて、作品をご紹介します。

ようこそ、心ゆさぶるさし絵の世界へ！

(展示パネルの看板より一部抜粋)